

県内経済とくらしむき

長崎県県民生活環境部統計課

〔Ⅰ〕 おもな動き

【推計人口】 …… Ⅰ月

令和7年Ⅰ月Ⅰ日の推計人口 1,248,187人
世帯数 558,597世帯
参考：R2.10.1 現在国勢調査総人口：1,312,317人、
世帯数：558,230世帯

Ⅰ. 推計人口

令和7年Ⅰ月Ⅰ日現在の推計人口は、1,248,187人で、前月（1,249,433）に比べ△1,246人となった。

市部では、長崎市（△434）、佐世保市（△285）などの12市で減少し、大村市（+112）で増加した。

郡部では、東彼杵町（+10）、波佐見町（+15）、佐々町（+2）の3町で増加し、時津町（△33）、川棚町（△21）などの5町で減少した。

自然動態は、出生数632人、死亡数1,792人で△1,160人、社会動態は、転入者数2,470人（県内転入を含む）、転出者2,556人（県内転出を含む）で、△86人となった。

Ⅱ. 世帯数

令和7年Ⅰ月Ⅰ日現在の世帯数は、558,597世帯で前月（558,981）に比べ△384世帯となった。

（注）

・異動人口推計＝R2 国勢調査確定数＋住民基本台帳（転入、転出、出生、死亡）

【賃金・労働時間・雇用（30人以上）】… Ⅰ月

Ⅰ人当たり現金給与総額 273,333円
対前月比 3.3%増加
対前年同月比 4.9%増加

Ⅰ. 賃金

Ⅰ月の常用労働者Ⅰ人当たりの賃金をみると、現金給与総額は273,333円で、前月に比べ3.3%増加し、前年同月に比べ4.9%増加した。

現金給与総額を定期給与（きまって支給する給与）と特別給与（特別に支払われた給与）に分けると、定期給与は259,026円で、前月に比べ0.0%の同率、前年同月に比べ5.5%増加した。

特別給与額は14,307円で、前年同月に比べ、962円減少した。

Ⅱ 労働時間

Ⅰ月の常用労働者Ⅰ人当たりの労働時間をみると、総実労働時間は149.1時間で、前月に比べ1.5%減少し、前年同月に比べ0.9%増加した。

総実労働時間を所定内と所定外に分けると、所定内労働時間は138.1時間で前月に比べ1.5%減少し、前年同月と比べ、1.0%増加した。

所定外労働時間数は11.0時間で、前月に比べ0.9%減少し、前年同月に比べ0.0%の同率であった。

Ⅲ 雇用

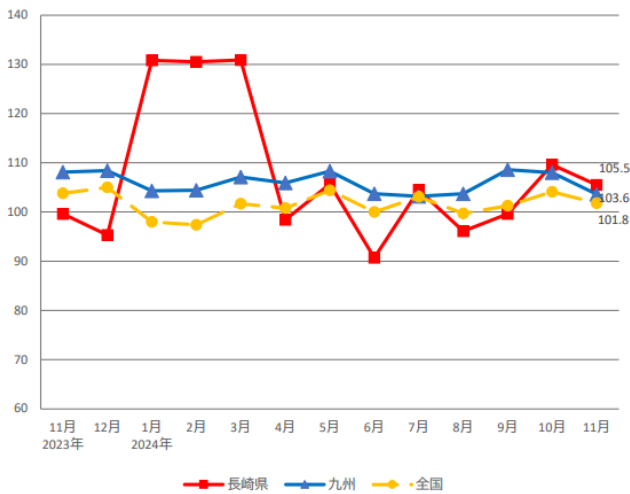
Ⅰ月の常用労働者数は222,016人で、前月に比べ、0.0%の同率、前年同月に比べ1.4%増加した。

【鉱工業生産指数】……………11月
令和6年11月の鉱工業生産指数

(2020年=100)

区 分	季 節 調整済 指 数	前月比 (%)	原 指 数	前年同 月比(%)
長崎県	105.5	△3.7	106.1	8.2
九 州	103.6	△4.1	108.4	△4.7
全 国	101.8	△2.2	104.0	△2.7

鉱工業生産指数の推移【季節調整済指数】



2024年11月の鉱工業生産指数は、季節調整済指数が105.5で対前月比は3.7%の低下、原指数は106.1で対前年同月比は8.2%の上昇となった。

業種別にみると、金属製品工業、電気機械工業、鉱業など4業種が上昇し、化学工業、その他製造業、輸送機械工業など9業種が低下した。

○主な上昇業種

業種	前月比 (%)	上 昇 に 寄 与 し た 主 な 品 目
金属製品工業	105.8	-
電気機械工業	21.6	交流電動機
鉱業	10.8	-

○主な低下業種

業種	前月比 (%)	低 下 に 寄 与 し た 主 な 品 目
化学工業	△51.0	-
その他製造業	△19.7	-
輸送機械工業	△14.3	新造船

上昇業種、低下業種は全業種13業種から選定している。

寄与した品目については、主要業種7業種のみ掲載している。

(注)前月比は季節調整済指数の対前月増減率のことである。

【長崎市消費者物価指数】……………12月

総合指数(R2=100) 111.1
対前月比 0.9%上昇
対前年同月比 4.1%上昇

長崎市の消費者物価総合指数は、2020年(令和2年)を100として、111.1で前月比0.9%の上昇であった。

主な上昇要因は「食料」の2.0%上昇、「光熱・水道」の4.4%上昇であり、主な下落要因は「家具・家事用品」の1.9%下落、「住居」の0.1%下落であった。

前年同月比は、8月は3.1%上昇、9月は2.7%上昇、10月は2.5%上昇、11月は3.1%上昇と推移した後、12月は4.1%の上昇であった。

また、生鮮食品を除く総合指数は109.7で前月比は0.6%の上昇であり、前年同月比は3.5%の上昇であった。

(前月との比較)

上昇した費目

光 熱 ・ 水 道	4.4 %
食 料	2.0 %
被 服 及 び 履 物	1.2 %
教 養 娯 楽	1.0 %
交 通 ・ 通 信	0.3 %

同水準の費目

保 健 医 療	±0.0 %
教 育	±0.0 %

下落した費目

家 具 ・ 家 事 用 品	△1.9 %
住 居	△0.1 %
諸 雑 費	△0.1 %

【家計(長崎市・勤労者世帯)】……………12月

消費支出(一世帯当たり) 332,349円
前月比 9,048円増加(2.8%)

令和6年12月の長崎市・勤労者世帯(農林漁家世帯を含む)の消費支出は332,349円で、前月比2.8%の増加、前年同月比は15.7%の減少であった。

平均消費性向(可処分所得に占める消費支出の割合)は39.5%であった。

(注)「長崎市の勤労者世帯の家計の平均」と考えず、参考値として利用ください。